次号までの行事予定

１２月　お楽しみ会（クリスマス行事）

３月　卒業を祝う会（パーティ）

卒業を祝う会（式典）

キッチンヒロさん



清水が丘学園にキッチンヒロさんが来てくれました。
美味しいご飯をみんな嬉しそうに食べていました。





小学生活動





小学生活動で神戸に遊びに行ってきました。

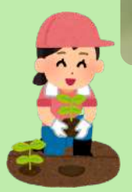


野菜収穫

子ども達が野菜を育て、収穫しました。
実際に育った野菜を食べて、
食べ物の大切さを学びました。







＜苦情受付状況＞

６月～１０月末までの苦情受付は　０件でした。



＜寄付・寄贈＞

王将フードサービス 餃子王将名谷店 様、
（一財）川西報公会 様より
ご寄贈いただきました。
ありがとうございました。





清水が丘学園だより

令和８年11月
第５９号

発行
社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団
兵庫県立清水が丘学園
明石市魚住町清水２７４４
TEL078-943-0501 FAX 078-943-6598
http://www/hwc.or.jp/shimizugaoka/



２０２６年夏

次長兼治療課課長（心理治療担当）　竹中　久美子

暑くて長かった夏が過ぎ、１０月の体育大会は晴天に恵まれ、子どもたちの力いっぱいの姿を皆様にご覧いただくことができました。当日は温かいご声援をいただき、ありがとうございました。グランドの上空にはなんと15羽ほどのコウノトリが集まって大きく旋回し、子どもたちを応援してくれているようでした。

さて、本号では、学園の取り組みを一つご紹介します。学園では子どもたちが安心して主体的に生活できるよう、毎月「子ども会活動」を行っています。事前アンケートをもとに、生活の困りごとや良かったこと、楽しかったことを話し合ったり、これからやってみたいことを出し合ったりしています。この夏は、「水ふうせん遊びがやりたい」「プールに行きたい」「カラオケ大会をしたい」「ゲーム大会をしたい」「ホラーDVDがみたい」「ラップバトルがしたい」など、子どもたちから多彩な意見が寄せられました。夏休みの間にいくつかの希望をかなえることができ、特に水遊びやプール、ゲーム大会、屋台おやつ、お楽しみ昼食は大好評だったようです。

さあ、ページをめくっていただき、２０２６年夏の子どもたちの様々なシーンをぜひご覧ください。活動の実施にあたり、ご支援を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

清水フェスティバル















今年のシミフェスは相生羅漢の里に行き、パン作りをしました。初めてのパン作りでしたが、みんな上手に自分が食べるパンを作っていました。
パン作りの後は川遊びをして、暑い夏を涼しく過ごせました。



体育大会















今年も小中学生合同の体育大会が開催されました。
当日は天候にも恵まれ、リレーやソーラン節など、どの競技でも一生懸命に取り組む児童たちの姿が見られました。
日々の練習の成果を存分に発揮し、仲間と力を合わせて頑張る姿がとても印象的な一日となりました。



夏休みの園内行事









屋台おやつ





就労体験











中学2年生が夏休みに地域の企業や施設で就労体験を行いました。
児童たちは皆、学園生活では味わえない社会の一面に触れ、働くことの意義を肌で感じてきたようです。
お客様との会話に緊張しながらも笑顔を忘れず褒めていただいたことが、大きな自信につながったと話す児童もいました。
参加した児童たちにとって、将来の進路を考える貴重な体験となりました。